

平成28年度学校評価（自己評価抜粋）

1 自己評価にあたって

自己評価により現状を把握し、改善事項を是正して学校運営及び教育活動の更なる進歩向上を図ります。自己評価等の細部については、弊社までお問い合わせ下さい。

2 各重点目標の評価

(1) 重点目標①

項 目	内 容
重点目標①	進級、卒業、国家試験合格率の改善・向上
取組状況の成果	1年次から国家試験対策として、課外時間を利用した各種ゼミを実施し、試験重要科目を補強して進級、卒業、国家試験合格率の向上を目指した。結果として、新卒生の国家試験合格率は全体で85.7%で前年度（79.4%）と同様であった。
課 題	本年度の理学療法学科生の合格率は84.4%、作業療法学科生の合格率は87.2%であり、年度別・学科別の国家試験合格率にばらつきがある。合格率の更なる向上、高い合格率維持のための施策を検討する必要がある。
今後の取組	国家試験合格率の更なる向上・高合格率維持のための施策の検討及び既卒生不合格者への卒業後教育を実施(継続)する。

(2) 重点目標②

項 目	内 容
重点目標②	資質教育の強化
取組状況の成果	医療人としての資質向上の第一歩として、教職員による挨拶運動を実施、挨拶、躰指導の強化を図った。
課 題	マナー教育の浸透は不十分であり、授業態度不良者やごみ等の放置、約束事項・時間を守らない学生が散見され、継続指導が必要である。
今後の取組	担任教員のみならず、全教職員がその都度、気付いた時点で個別指導を実施するとともに、範を示すよう積極的な活動を実行していく。

(3) 重点目標③

項 目	内 容
重点目標③	教場・設備等の整備及び教材等の充実
取組状況の成果	教育環境の維持・向上のため、不要校具・教材の処分及び今年度は特に図書室の整備として、図書管理システム及びスキャナーの導入を行い、図書室利用環境の改善を図った。
課 題	本校施設全体として、電気系統、空調系統等がかなり老朽化してきており、今後補修の検討が必要である。
今後の取組	老朽化については当面は問題なく、日直による施設点検等により不具合箇所の早期発見に努める。来年度は未活用施設の整備し活用すること検討する。

(4) 重点目標④

項目	内容
重点目標④	学生生活支援の強化
取組状況の成果	学校での勉学、生活心得の準拠して、学生便覧を配布するとともに、奨学金支援、健康管理支援、アルバイト支援、証明書等の発行、福利厚生としてのレクリエーション等各種支援・施策により学生生活を支援した。
課題	金銭的に余裕のない学生が時間的に厳しいアルバイトを実施することにより学生の本旨である勉学がおろそか（授業中の居眠り等）になり成績不良となるケースがある。
今後の取組	来年度も上記取組を継続する。生活のリズムが悪く、それが成績不良となっている学生は担任教員と十分に話し合い、打開策を模索する。

(5) 重点目標⑤

項目	内容
重点目標⑤	事務（経理）業務の効率化・合理化、適性化
取組状況の成果	事務長以下の事務組織を維持、学校印管理を確実にするとともに、経理業務について規程に基づき相互監視を維持した。学納金については新校務システムを活用し管理を確実に実施した。 さらに経費削減の観点から日直職員巡回による節エネ、印刷物配布物の精選による紙・インク経費の節減、校用車利用奨励による旅費の削減等を図った。
課題	学費未納者の存在（様々な理由があるが、延納処置を実施しない学生も多数存在）
今後の取組	来年度も上記取組を継続する。また、学費未納者の削減施策の検討及び新校務システム活用幅拡大の検討を実施する。

3 項目毎の評価

(1) 教育理念

評価項目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	4	③	2	1
学校における職業教育の特色は何か（明確になっているか）	4	③	2	1
社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	③	2	1
理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・関係業界・保護者等に周知がなされているか	4	3	②	1

(2) 学校運営

評価項目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
目的に沿った運営方針が策定されているか	4	③	2	1
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	④	3	2	1
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4	③	2	1
教務、財務等の組織整備など意思決定システムは整備させているか	4	③	2	1
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	③	2	1
教育活動に関する情報公開が適切になされているか	④	3	2	1
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	③	2	1

(3) 教育活動

評価項目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4	③	2	1
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4	③	2	1
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④	3	2	1
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	③	2	1
関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	3	②	1
関連分野における実践的な職業教育（実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4	③	2	1
授業評価の実施・評価体制はあるか	4	③	2	1
職業に関する部外関係者からの評価を取り入れているか	4	③	2	1
成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	4	③	2	1

評価項目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	③	2	1
人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	③	2	1
関連分野における業界等との連携において優れた教員の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか	4	③	2	1
関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成などの資質向上のための取組が行われているか	4	③	2	1

(4) 修業成果

評価項目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
就職率の向上が図られているか	4	③	2	1
資格取得率の向上が図られているか	4	③	2	1
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	③	2	1
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4	③	2	1

(5) 学生支援

評価項目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	③	2	1
退学率の低減が図られているか	4	③	2	1
学生相談に関する体制は整備されているか	4	③	2	1
学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	4	③	2	1
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	3	②	1
課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	③	2	1
学生の生活環境への支援は行われているか	4	3	②	1

保護者と適切に連携しているか	4	③	2	1
卒業生への支援体制はあるか	4	③	2	1
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	③	2	1
関連分野における業界との連携による再教育プログラムを行っているか	4	③	2	1

(6) 教育環境

評価項目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	③	2	1
学内外の実習施設、インターシップ、海外研修の場等について十分な教育体制を整備しているか	4	③	2	1
防災に対する体制は整備されているか	4	3	②	1

(7) 学生の募集と受入れ

評価項目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
高等学校等に対する情報提供等の取組を行っているか	4	③	2	1
学生募集活動は、適正に行われているか	④	3	2	1
学生募集活動において、資格取得・就職状況等の情報は正確に伝えられているか	④	3	2	1
入学選考は、適正に行われているか	④	3	2	1

(8) 財務

評価項目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
財務について会計検査が適切に行われているか	④	3	2	1

(9) 法令等の遵守

評価項目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2	1
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	③	2	1
自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4	③	2	1
自己評価結果を公開しているか	4	③	2	1

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	④	3	2	1
学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	3	②	1